

2011年度

科目名	文化財研究法2A				
担当教員	田中 健一				
配当	文財2		コード	32106	
開期	前期	講時	水曜日2限	単位数	1
授業テーマ	文化財研究の方法論(日本美術史)				
目的と概要	指定した論文を受講者全員が予め読み、担当者がレジュメを作成して内容を報告する。その後受講者全員で内容を議論することで、美術史研究の様々な方法論を学ぶとともに、先行論文を正確に読む能力を養う。				
成績評価法	平常点(20%)と発表・質疑(40%)及びこれらを踏まえたレポート(40%)により評価する。				
テキスト	なし				
参考書	適宜指示する。				
履修に当たっ ての注意・助言 /準備学習	【注意・助言】指定論文を読む際には、内容を把握するだけでなく、論の運びなどにも注意して予習してほしい。 【準備学習】毎回の検討の対象となる指定論文については、担当者以外も確実に読みこなしておくこと。				
講義計画					
1. はじめに 2. 指定論文の報告と議論 (1) 3. 指定論文の報告と議論 (2) 4. 指定論文の報告と議論 (3) 5. 指定論文の報告と議論 (4) 6. 指定論文の報告と議論 (5) 7. 個人面談 8. 総括					